

中央公民館だより

第41号

“紡ぐ”

～心・想・縁、そして未来を～

中央公民館

TEL(0838)25-3590

Mail: shougai@city.hagi.lg.jp

令和6年6月1日

「栗花落」「天泣」「卯の花腐し」「銀竹」「戯へ」など、一説によると雨の呼び名は、約400語もあるそうです。同じ降り方でも違う呼び名があったり、季節によって呼び方をかえたりと表現の豊かさに面白さを感じます。

さて、「雨音」からは、みなさんはどんなことを想像するのでしょうか。



～5月に入り、続々と新年度の公民館講座が始まりました。公民館は、気軽に楽しく集えるところだと感じていただけるよう、講座もひとつのツールとなれと思っています。～

①～やさしい手ごねパン教室(初心者)～ 5月8日(水)開講 全5回予定

パンづくりは、一人では少しハードルが高いと思われる方が多いのではないのでしょうか。生地が膨らまなかったり、成形が難しかったり。でも、焼き上がりがとても美味しくて、自分で作ってみたいくなりますよね。

初めてパン作りをする方にもわかりやすい講座をということで松田先生にお願いしました。18名中、はじめての方が16名。パンが好きで作ってみたかったと、男性の参加も！！最初の粉と材料を混ぜるところからどうしたら？！と皆で盛り上がりました。参加された方からは、「捏ねるのもはじめてで、楽しかった」「焼き上がりの試食がまた楽しみ」との感想がありました。



2種類の
スティックパン
をつくりました

②～中央歴史講座～ 5月17日(金)開講 全8～10回予定

今年度で48期目の歴史講座。年間8～10回で、そのうち2回は、市内・市外での現地研修を予定しています。

歴史講座は回ごとに講師が代わります。トップバッターは、萩博物館特別学芸員一坂太郎先生！募集の時には、一坂先生の講義が聞きたいからという方も。53名のご参加がありました。

コロナ禍でできた時間で眠っていた資料を読み返されたそうで、今回の講義では、そのご紹介・解説をしてくださいました。よくお話いただく長州藩の幕末史も違う立場のひとから見ると見方が変わってくるものだと感じました。

萩博物館 特別学芸員 一坂太郎先生

「俗論派と呼ばれた人たちからみた幕末長州」



6月16日(日)13:30～萩博物館で、一坂先生のギャラリートーク『高杉晋作と奇兵隊』があります。

第31回 ロビーコンサート（5月1日開催）

明るい市役所の雰囲気づくりと、生の演奏・歌声に気軽に触れていただく機会を創出するため、毎月1回、市役所のお昼休みの時間を利用してロビーコンサートを開催しています。

今回は、2回目のご出演となる梅光 真知子さんでした。光市に在住されておられ、中四国新人演奏会や山口県新人演奏会、山口県芸術演奏会へのご出演のほか、ウィーンのカイザーホールで行われた演奏会で、ブラチスラヴァ カンマームジーク シュピーラーとの共演など、国内のみならず世界で演奏活動を行っておられる方です。当日は、来場された皆さんより「心豊かになりました」「素敵でした」「また来て欲しい」等の声があり、プロフェッショナルな演奏に、会場はすっかり魅了され、楽しまれていました。

【演奏】ワルツ 第2番 op.34-1、
前奏曲 第15番「雨だれ」 op.28-15
幻想ポロネーズ op.61
エリーゼのために（アンコール）
※すべてショパン



放課後子ども教室 in 明倫小

5月13日(月)に、明倫小学校で「学びの教室(1～3年)」があり、タブレットの学習ソフトを使って、国語や算数等の問題を解いていました。1～2年生は国語と算数、3年生以上は、国語・算数・理科・社会・英語の問題に取り組みます。

この日は、1年生が初めての参加でしたが、タブレット操作にもすぐ慣れ、国語と算数の問題をどんどん解いていました。また、早く課題が終わった児童は、お絵かきやゲームなどを楽しんでいました。



【情報】 ふれ愛ギャラリー萩ぶらっと

萩・明倫学舎3号館2階には、市民の方や観光客の方に、さまざまな作品に親しんでもらおうと、展示室『ふれ愛ギャラリー萩ぶらっと』が令和4年9月から開設されています。

6月19日(水)～6月23日(日)の期間、「躍動展」が開催され、萩・長門・宇部で研鑽を積んだ画家たちによる作品が展示されます。お出かけの際に、ぶらっと立ち寄って、作品にふれあっていきませんか！



※『ふれ愛ギャラリー萩ぶらっと』では、出展者を随時募集しています。

詳しくは、文化・生涯学習課（Tel 0838-25-3511）までお問合せください。

文化体験活動 ～地域移行に向けて～

5月11日(土)に、市民館で「生け花教室」と「茶道教室」の2つの文化体験活動が行われました。

「生け花教室」では、講師の方から生ける花木が普段どんなところにあるのか説明を聞きながら、花木の高低を意識して生けていました。「茶道教室」では、帛紗^{ふくさ}など茶道道具に触れながら、所作について講師の方から学んでいました。

どの子も緊張した面持ちでしたが、講師の話聞き、じっくりと取り組んでいました。

普段、あまり体験できないことが体験できた有意義な時間となりました。



文化・生涯学習課では、学校部活動の地域クラブ活動移行に伴い、子どもたちの多様な体験機会を確保するため、以下の「令和6年度中学生体験活動メニュー」を作成しております。市民館で行われる他の体験活動メニューについて、今後紹介していきたいと思います。



- | | | |
|------|---------|-----------|
| ・生け花 | ・探究活動体験 | ・二胡 |
| ・茶道 | ・日本舞踊 | ・オカリナ |
| ・合唱 | ・演劇 | ・絵画及びデッサン |
| ・朗読 | ・長唄三味線 | ・竹紙ものづくり |



中学生体験活動の参加者は、随時募集中 →→→



【コラム 三角州】

「はじめまして!」

みなさまはじめまして! 4月から萩市で働き始め、このコラムを担当することになりました。萩について、まだほとんど知らないなので、これから詳しくなっていきたいと思っています。場所でも食べ物でも、おすすめのものをおしえてください!

先輩の過去のコラムを見ると、どうやら最初は自分の出身について書かれていたので、私もそうすることにしました。私は、東京から萩にやってきました。わたしが今一番ギャップに驚いているのは、食べ物の味の薄さです。味が無いから美味しくない! というわけではなくて、本当に未知との遭遇という感覚です。とくにお醤油は全く違いました。祖母の家が群馬というのもあって、きっと日本でも相当濃い方のお醤油を日ごろから口にしていたので、萩の醤油はまた新しいな、、、と感じました! お刺身を食べるときはもう萩の醤油でないと! と思うようになり、毎日の食事にワクワクしています! 最初のコラムで食べ物にばかりふれてしまいすみません、、、次回もよろしくおねがいします!

(沖田 安優)

地域とともに ～地域連携紹介コーナー～

「世界遺産の中にある学校」を語る生徒！！

5月3日(金)に、第7回「城下町萩・堀内散策」が開催され、堀内地区の主要観光スポットで、地区住民から説明を受けながらスタンプラリー形式による「まち歩き」がありました。このイベントに萩西中学校の生徒もボランティアで参加し、萩西中学校正門付近のポイントでクイズや説明を行っていました。参加者から聞こえてきた声は、「世界遺産の中に学校があるなんてすごいね。」「(中学生の説明を聞いて)知らないことが多かった。」など、驚きの声が多かったように感じました。

地域の魅力を自分の言葉で語る生徒の素敵な姿があり、もう一度歩いてみたくなりました！



大人の学びを学校で ～健康教室～

5月17日(金)に、椿西小学校の地域開放エリアを使って、萩市社会福祉協議会と健康増進課が主催する健康教室が開催されました。この日は「防災」をテーマに、健康チェックと健康体操を行った後、体育館でダンボールバットの組み立てと利用体験がありました。災害時に避難してきた利用者を想定し、どのような活用方法があるのかを学ぶ機会となりました。

学校の中に地域の大人が学ぶ場を創ることによる自身のアップデートだけでなく、子どもたちと日常的に関わり合う機会が生まれます。次回の健康教室のテーマは「子どもと掃除」です。



毎月13日は、「あいさつの日」

萩東中学校区・萩西中学校区では、明倫小学校が2つの中学校に分かれることから、めざす子どもの姿や身につけさせたい資質・能力を共通した内容に設定し、児童生徒の育成を行っています。

一般社団法人日本あいさつ検定協会では、11月13日を「あいさつの日」と制定しています。^{いい} ^{I(アイ)} ^{さつ}の語呂合わせだそうです。このことから、萩東中学校区・萩西中学校区の小・中学校では、毎月13日を「あいさつの日」と位置づけ、各学校であいさつ運動を展開しています。

朝、学校の近くや通学路で、子どもたちとあいさつをしてみませんか！

居場所づくり

社会教育主事 中野 裕之

今回のつぶやきは、「家庭教育支援」についてです。

文部科学省の令和3年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」において、不登校児童生徒が小学校及び中学校で約24.5万人、高等学校を合わせると約30万人に上り、過去最高となりました。

家庭教育環境の多様化や地域社会の変化などを背景に、子育ての悩みや不安を抱えたまま保護者が孤立してしまうなど、家庭教育が困難な状況にあることが課題とされています。

さて、脳性麻痺という障害をもちながら小児科医として活躍されている東京大学の熊谷晋一郎先生は、「障がい者の自立」について、ご自身の経験から友だちや社会など依存できる先を増やしていけば、自分は生きていける、自立できることがわかり、誰かに依存しなくなるのではなく、「依存先を増やしていくこと」こそが「自立」だとしています。そして、このことは、障害の有無にかかわらず、すべての人に通じる普遍的なことだと述べています。

一概には言えませんが、困難を抱える児童生徒や保護者の依存先（一息つける安心できる場所）として、家庭や学校以外に、「地域の居場所」を創ることも必要と感じています。その中で、他者と関わりながら、次へ進むエネルギーをためていくのではないのでしょうか。

本市では、家庭教育支援において8つの家庭教育支援チームがあり、各地域の実情に応じた活動を昨年度から少しずつ進めています。主には、子育て講座や学期末個人懇談会などで「はぐくみカフェ」を開催し、保護者同士の縦と横のつながりづくりをしています。「はぐくみカフェ」で、ほっと一息しませんか。

【中央公民館 6月の教室・講座予定】

●中央公民館教室・講座

- (1) ヨーガ教室（前期） 4日（火）10:30～／18日（火）10:30～
- (2) 季節の料理講座 6日（木）9:30～
- (3) やさしい手ごねパン教室（初心者） 12日（水）13:30～
- (4) 国際交流員 Hannahさんの料理教室 17日（月）9:30～
- (5) 歴史講座 21日（金）10:00～ 毛利博物館 特別顧問 小山良昌 先生
- (6) 珈琲講座 24日（月）14:00～

●あおあお（高齢者）教室（見学可）

- (1) 書道講座 3日（月）9:30～
- (2) 歌謡倶楽部講座 8日（土）13:30～／22日（土）13:30～
- (3) 初心者からのいけ花倶楽部講座（前期） 16日 10:00～
- (4) 絵てがみ講座 18日（火）13:30～
- (5) 老化防止教室 24日（月）10:15～



地域カレンダー

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
☆掲載校☆ 明倫小・椿東小・椿西小・白水小・越ヶ浜小・萩東中・萩西中・越ヶ浜中 学校の行事については、地域の方も参加可能なものを掲載しております。						1
2 萩西中 玉江浦おしくらごう	3 越ヶ浜小 椿の苗植え 萩東中 生徒総会 市民館 書道講座	4 市民館 ヨーガ教室 園芸講座	5 市役所 ロビーコンサート	6 市民館 季節の料理講座	7 越ヶ浜小・中 和船教室 椿東小 コミスクの日	8 市民館 歌謡倶楽部
9	10	11	12 市民館 パン教室(初心者)	13 あいさつの日	14 椿西小 どろんこ遊び 越ヶ浜小・中 和船教室	15
16 市民館 いけ花	17 椿西小 田植え 市民館 国際交流講座	18 市民館 ヨーガ教室 絵てがみ	19 市民ギャラリー 躍動展 (19日～23日)	20	21 椿西小 健康教室 越ヶ浜小・中 和船教室 市民館 歴史講座	22 市民館 歌謡倶楽部
23	24 市民館 珈琲講座	25	26	27	28	29 越ヶ浜小・中 和船参観日
30 萩東中 人権参観日	☆☆地域カレンダーにある市民館、市役所については、文化・生涯学習課(Tel25-3511)に、 学校行事については、各学校にお問い合わせください。 ●●学校行事は、天候等により延期または中止となることがあります。					

【市役所ロビーコンサート(入場無料)】

○第32回：6月5日(水) 12:15～12:45



演奏者 Daisy(デイジー)【フルート、ピアノ連弾】

演奏曲名 『【JIN】-仁-メインテーマ』『風笛』

『ジブリメドレー』ほか

演奏者募集中

